

# 第 1 0 4 回安来市議会定例会

(令和 7 年・令和 8 年)

## 1 2 月定例会議議案

### (予算関係) 説明資料

| 番号       | 議案名                            | ページ |
|----------|--------------------------------|-----|
| 議第 1 4 号 | 令和 7 年度安来市一般会計補正予算 (第 4 号)     |     |
|          | ( 1 ) 安来港飯島線道路改良事業 (繰越明許費)     | 1   |
|          | ( 2 ) 障がい者総合支援事業               | 2   |
|          | ( 3 ) 県単農地有効利用支援整備事業           | 3   |
|          | ( 4 ) 安来スマートインターチェンジ (仮称) 整備事業 | 4   |
|          | ( 5 ) 和鋼博物館改修事業                | 5   |
|          | ( 6 ) 学校給食物価高騰対策事業             | 6   |
|          | ( 7 ) 市債借換                     | 7   |



○安来港飯島線道路改良事業（繰越明許費）

1. 事業概要

安来港飯島線道路改良事業について、同一現場内で作業を行う周辺関連工事（水道、通信設備等）との作業ヤード及び施工工程の調整に伴い、道路工事着手時期に調整を要したため、年度内完了が困難となったことから繰越明許の設定を行うもの。

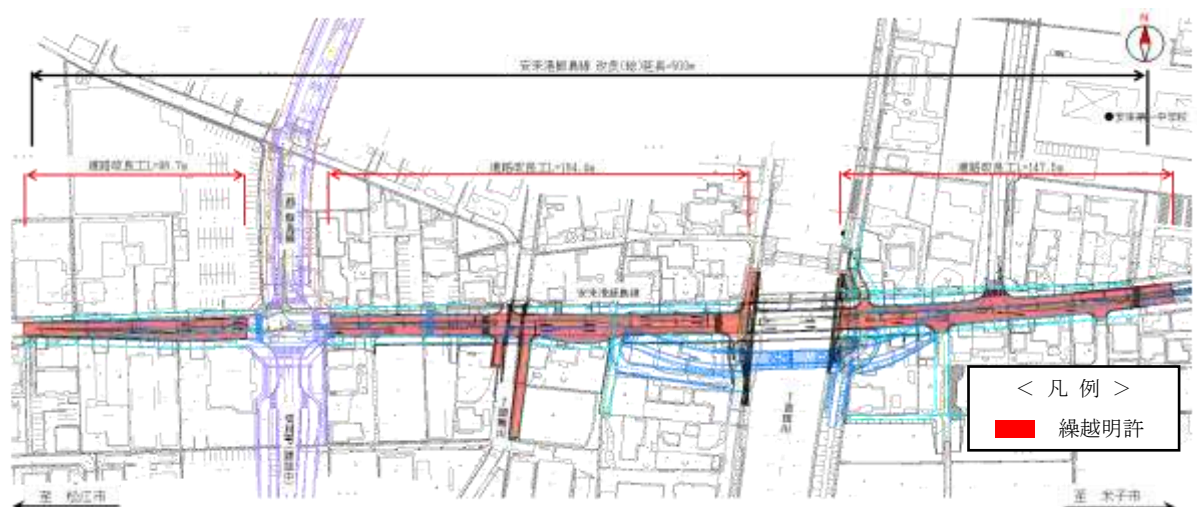
2. 限度額及び財源内訳

|          |   |       |           |    |                    |      |      |
|----------|---|-------|-----------|----|--------------------|------|------|
| (1) 限度額  | 616,221千円（工事請負費）  |       |           |    |                    |      |      |
| (2) 財源内訳 | <table> <tr> <td>国庫支出金</td><td>314,389千円</td></tr> <tr> <td>市債</td><td>301,800千円（過疎対策事業債）</td></tr> <tr> <td>一般財源</td><td>32千円</td></tr> </table> | 国庫支出金 | 314,389千円 | 市債 | 301,800千円（過疎対策事業債） | 一般財源 | 32千円 |
| 国庫支出金    | 314,389千円   |       |           |    |                    |      |      |
| 市債       | 301,800千円（過疎対策事業債）  |       |           |    |                    |      |      |
| 一般財源     | 32千円  |       |           |    |                    |      |      |

※国庫支出金：道路交通安全対策事業費補助金

3. 事業内容

舗装工、排水構造物工、擁壁工、防護柵工、区画線工



議第14号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第4号） 説明資料

健康福祉部福祉課

○障がい者総合支援事業（3款 民生費 1項 社会福祉費）

1. 事業概要

障がいのある人や児童が、自立して暮らしたり働けるようになるための支援や訓練、児童の療育を提供する障がい者（児）サービスの利用の増加に伴い、サービス給付費について予算に不足が見込まれるため増額するもの。

2. 事業費及び財源内訳

（1）事業費 123,548千円（扶助費）

|         |       |          |
|---------|-------|----------|
| （2）財源内訳 | 国庫支出金 | 61,774千円 |
|         | 県支出金  | 30,887千円 |
|         | 一般財源  | 30,887千円 |

※国、県：障害者総合支援事業補助金、障がい児施設措置費負担金

3. 事業内容

- ・自立支援給付事業（障がい福祉サービス） 98,168千円

全体的にサービス利用量が増加しており、特に居宅介護や生活介護等の訪問・通所系サービス、自立訓練や就労系のサービスの利用等が増加しているため、増額するもの。

- ・障がい児通所等給付事業 25,380千円

特に児童発達支援、放課後等デイサービスの利用等が増加しているため、増額するもの。

## 議第14号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第4号） 説明資料

農林水産部農林整備課

### ○県単農地有効利用支援整備事業（6款 農林水産業費 1項 農業費）

#### 1. 事業概要

本年6月末の梅雨明け以降は、気温が高く降水量の少ない状況が続き、7月中旬には河川の流量減少等により、各地区で農業用水の安定供給への影響が懸念される状況となった。

渇水等の非常時における農業用水確保の応急対策として、緊急的な対応となるため既定予算を使用し渇水対策支援を行ったため、補正により増額対応するもの。

#### 2. 事業費及び財源内訳

|          |                |
|----------|----------------|
| (1) 事業費  | 4,000千円（工事請負費） |
| (2) 財源内訳 |                |
| ┌ 分担金    | 400千円          |
| └ 県支出金   | 2,000千円        |
| └ 一般財源   | 1,600千円        |

#### 3. 事業内容

仮設ポンプの設置、取水口付近の河床整理、散水車による用水路への給水による工事請負費の増。

地区別件数      安来    5件、広瀬    1件、伯太    6件      合計12件



仮設ポンプ設置



河床整理

○安来スマートインターチェンジ（仮称）整備事業

（8款 土木費 2項 道路橋りょう費）

1. 事業概要

安来スマートインターチェンジ（仮称）整備事業について、北側アクセス道路設計位置の再検討に伴い設計委託料の増額を行うもの。

また、再検討に伴うアクセス道の事業区分変更、財源とする国の補助事業に変更が生じる可能性があるため、財源更正を行うもの。

2. 事業費及び財源内訳

|         |                  |
|---------|------------------|
| （1）事業費  | 5,310千円（委託料）     |
| （2）財源内訳 |                  |
| 国庫支出金   | △374千円           |
| 市債      | 5,600千円（過疎対策事業債） |
| 一般財源    | 84千円             |

※国庫支出金：ICアクセス道路事業補助金 △4,119千円  
社会資本整備総合交付金 3,745千円

3. 事業内容

北側アクセス道路設計位置の見直しに伴い設計委託料の増額



○和鋼博物館改修事業（10款 教育費 5項 社会教育費）

1. 事業概要

和鋼博物館は、日本遺産のゲートウェイや人材育成の拠点など、新たな役割が求められている。また、開館32年を経過し、展示内容・展示手法の更新、建物設備の老朽化などに対応するため、展示改修及び建物設備改修を実施し、たたらとハガネを活かした文化振興を一層推進するもの。

2. 事業概要

- （1）事業費 9,900千円
- （2）財源内訳 市債 9,900千円（過疎対策事業債）

3. 事業内容

- （1）和鋼博物館展示改修実施設計業務 7,400千円

展示改修を進めるため、令和9年度からの施工に向けて、展示資料、展示什器、内装、照明などの詳細の実施設計を行うもの。

また、業務期間が令和7年度、8年度の2か年にまたがるため、令和8年度事業費について債務負担行為の限度額を設定するもの。

R7事業費 7,400千円

R8事業費 10,600千円（債務負担行為の設定）

- （2）和鋼博物館空調設備改修実施設計業務 2,500千円

大型熱源空調システム及び各展示室の空調設備の実施設計書の作成業務において、美術工芸品などの展示環境の改善を図るため、設計対象業務の追加費用を計上するもの。

○学校給食物価高騰対策事業（10款 教育費 6項 保健体育費）

1. 事業概要

物価高騰の影響により食材価格の上昇が続いている状況にあり、学校給食に使用する食材についても同様で、学校給食費の予算不足が懸念されるため、賄材料費を増額するもの。

なお、学校給食法では、食材経費に係る費用は保護者が負担するものとあるが、今回の高騰分は市費による予算措置を行うことで保護者の負担軽減を図るもの。

2. 事業費

（1）事業費 9, 284 千円（需用費）

（2）県支出金 8, 723 千円

※島根県小・中学校給食費緊急支援事業交付金

3. 事業内容

（1）給食賄材料費

ア. 賄材料費 207, 577 千円（年間見込額）

イ. 現計予算額 198, 293 千円

ウ. 不足額 9, 284 千円

（2）島根県小・中学校給食費緊急支援事業（米価高騰対策）

令和7年度米契約単価について、令和5年度米契約単価と比較し、その価格上昇分の87%を上限として県が支援するもの。

（3）対象

小学校 1, 945 食／日

中学校 1, 030 食／日



○市債借換（12 款 公債費 1 項 公債費）

1. 事業概要

平成 27 年度に市中銀行から借入れた償還期間 15 年の市債 1 件が約定により 10 年を経過し、一括償還又は利率見直しを行い 5 年の返済期日の延長となる。一括償還としその財源に借換債を計画することで、翌年度以降の利子負担の軽減を図るもの。

2. 事業費及び財源内訳

- （1）事業費 50,480 千円（償還金利子及び割引料）
- （2）財源内訳 市債 50,480 千円（借換債）

3. 事業内容

借換対象の市債

- ①当初借入日 : 平成 28 年 5 月 13 日（平成 27 年度同意債）
- ②当初借入金額 : 151,400 千円
- ③起債メニュー : 合併特例債
- ④資金使途 : 安来庁舎建設事業、道路改良事業ほか
- ⑤借入条件 : 15 年償還・据置期間なし  
(10 年経過後、満期一括償還又は期日延長)